陳　情　文　書　表

（令和８年12月１日）

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第255号（８．11．17） 神戸空港「特定利用空港指定」受入れ拒否に関する陳情
陳情の要旨	１．神戸市は、神戸空港の特定利用空港指定に同意せず、国との間で「円滑な利用に関する確認事項」を取り交わさないこと。 ２．神戸空港を自衛隊等の軍事利用に供することなく、民生利用を主とする空港としての性格を堅持すること。 ３．特定利用空港をめぐる国からの説明および検討の経過について、神戸市は市民と市会に対して十分に説明し、同意の判断に当たっては市民の意見を聞く機会を設けること。
陳情者の住所及び氏名	神戸市中央区 石崎　信子
送付委員会	経済港湾委員会

２０２６年１１月~~３０~~１７日

神戸市会議長　よこはた 和幸 様

（住　所）神戸市中央区

（氏　名）　　石崎　信子

（電　話）

神戸空港「特定利用空港指定」受け入れ拒否に関する陳情

【陳情趣旨】

今年３月、国から神戸市に対し、神戸空港を「特定利用空港」の対象候補として受け入れの申し入れがありました。

４月９日の市長会見では、「疑問を感じておられる市民が出てこられるのであれば、そういう方々に国からの説明、内容を含めた説明をきちんとしていく」との趣旨の発言があったと承知しています。

しかし、９月１８日の市議会における市長答弁では「直接市民の意見を聞くなどとは一言も申していない」とされたため、市民の間では一連の市長発言をどのように理解すべきか大きな混乱と疑問が生じています。

１２月に予定される神戸市の回答期限を目前に控え、不安を感じる市民は、回答の前に神戸市の見解や考え方を市民に改めて説明することを強く求めます。

神戸空港は、これまで市民の生活と地域経済を支える民生用の空港として開港し、運用されてきました。今回、特定利用空港の指定を受けることは、今後自衛隊や海上保安庁による平素からの利用を制度として固定化することになります。将来的には米軍の利用も懸念され、空港の性格が変質するおそれがあります。それに伴う訓練等の利用拡大や、周辺住民への騒音をはじめとする悪影響、さらには市民の平穏な暮らしに対する不安につながりかねません。防衛省からは、これまでも民間空港で戦闘機の利用や弾薬の取り扱いを行っているとの報告もなされており、市民の間で安全上の懸念が一段と高まっています。

また、災害時の救助・救援のための利用という名目が挙げられていますが、現行の法令および運用の枠内でも十分に対応が可能であり、そのために特定利用空港の指定を受ける必要性・必然性はないと考えます。

さらに、国際法規（ジュネーブ条約等）に照らせば、軍事利用される施設は紛争時に攻撃の対象となり得るため、特定利用空港として受け入れることは安全保障上の観点からも到底容認できません。特定利用空港の指定は、空港管理者である神戸市との間で「円滑な利用に関する確認事項」を取り交わすことが前提とされており、神戸市の同意がなければ指定手続きは進みません。

以上のことから、神戸空港を軍事利用の拠点とせず、平和的な民生利用を堅持するため、神戸市が特定利用空港の指定に同意しないよう、神戸市会におかれましては慎重にご審議いただき、下記のとおり決議およびご対応を賜りますよう陳情いたします。

【陳情項目】

１．神戸市は、神戸空港の特定利用空港指定に同意せず、国との間で「円滑な利用に関する確認事項」を取り交わさないこと。

２．神戸空港を自衛隊等の軍事利用に供することなく、民生利用を主とする空港としての性格を堅持すること。

３．特定利用空港をめぐる国からの説明および検討の経過について、神戸市は市民と市会に対して十分に説明し、同意の判断に当たっては市民の意見を聞く機会を設けること。

以　上